

そうなんや！

特集

伊賀市子育て応援プロジェクト



国や県の支援に加え、伊賀市が独自にベーシックサービスを応援・無償化しています。

- 無償化・無料化しています
 - 小学校・中学校の給食費“無償化”
 - 公立・私立保育所などの副食費“無償化”
 - 第3子以降(0~2歳児)の保育料“無料化”
 - こども医療費の窓口“無料化”
 - 学力向上！
 - 英検(中学3年生時)・漢検(外国人児童生徒) 無料受験

伊賀市の子育て支援って
こんなにあるんや！



さらに・・・

- 公立・私立保育所などの育休退園廃止
- 公立・私立保育所などの使用済み紙おむつ持ち帰り廃止
- 地元食材を使用したスペシャルメニュー！
- 「伊賀スマイル給食」

令和6年度からの新規事業

こども1人に年間約6万円
総額約70万円を支援

給食費
約18万円

給食費
約34万円

副食費
約18万円

中学校 12歳

小学校 6歳

保育所など 3歳

伊賀市、まじろやんやん!!

ご存じですか？

伊賀市の
切れ目のない
子育て支援

伊賀市は「こどもを安心して生み、育てる」ために、妊娠期から子育て期にかけて切れ目のない支援を実施しています。

令和6年4月からは改正児童福祉法が示す、妊産婦や18歳までの児童と子育て家庭を対象に、こども家庭センター機能を備えた「こども家庭支援課」を設置しました。

子育て支援のスタートは母子健康手帳交付時の妊婦面談です。妊婦さんの困りごとや心配ごとへ寄り添い、妊娠・出産・子育て期に必要なサービスを利用いただけるよう「伴走型相談支援」を行っています。

いま直面している問題だけでなく、将来的な不安にも寄り添えるよう、保健師、社会福祉士、各種相談員などの専門職を中心に関係部署が連携をとります。

子育て支援はこどもだけでなく、保護者や家庭が対象です。相談できる場所や、利用できるサービス・制度もたくさんありますので、月齢・年齢に沿ってどんな支援があるのか見てみましょう。

妊娠



必ず受けてね

母子健康手帳の交付

母子保健コーディネーターなどが面談を行い、妊婦さんの心配ごとや不安に対する相談を受けながら、出産までの見通しと一緒に考えます。

問 こども家庭支援課

必ず受けてね

妊婦一般健診

妊娠中に14回無料で受診できます。多胎妊娠の場合は、追加で5回分の助成があります。

問 こども家庭支援課

妊婦歯科健診

母子健康手帳交付から出産までに1回、無料で受診できます。

問 健康推進課

育児体験教室

だっこやおむつ交換など赤ちゃんのお世話体験や、妊婦同士の交流ができます。

問 こども家庭支援課

ウェルカムベビー教室

妊婦とご家族を対象に、沐浴体験や妊婦体験をします。育児グッズの展示、相談など赤ちゃんを迎える準備をお手伝いします。



問 こども家庭支援課

必ず受けてね

妊娠8カ月相談

アンケートにより、妊娠期の体調や心配ごと、サポート状況を確認します。必要に応じて電話や訪問で相談に応じます。

問 こども家庭支援課

三重おもいやり駐車場利用証制度

母子健康手帳交付時から産後2年、多胎児の場合は3年までの期間「おもいやり駐車場」利用証を使うことができます。



問 障がい福祉課



伊賀流 にんにんパークに行ってみよう！
子育て支援室

忍者衣装を着て遊べるよ



開催場所 ゆめが丘 7-13 (上野南公園)
開催時間 第2日曜日 午前9時～午後1時

こどもと一緒に 出かけよう♪

子育て支援センターは、子育て中の親子が気軽に集い交流し、子育ての不安や悩みを相談できる場です。プレイルームには絵本やおもちゃが並び、自由に遊べるほか、定期的に体や心を育む教室・講座を開催しています。
市内には、市営6カ所、民営2カ所、合計8カ所の子育て支援センターがあります。天候や気温を気にせず遊べ、常駐している子育て支援員が、子育ての悩みや相談に応じます。

青山子育て支援センター
☎ 53-0711



住 所 阿保 1152 (さくら保育園併設)
開館時間 火～土曜日 午前9時～午後5時
※月曜日が祝日の場合は翌日休館

子育て包括支援センター
☎ 22-9665



住 所 上野丸之内 500 (ハイトピア伊賀 4階)
開館時間 月～金曜日、第3土曜日：午前9時～午後5時
第4日曜日：午前9時～正午

すくすくらんど
☎ 21-7393



住 所 上野徳居町 3272-2 (曙保育園内)
開館時間 月～金曜日：午前10時～午後4時

大山田子育て支援センター
☎ 47-0088



住 所 平田 639 (大山田保健センター内)
開館時間 月～金曜日：午前9時～午後5時

あやま子育て支援センター
☎ 43-2166



住 所 馬場 1128-1 (阿山保健福祉センター2階)
開館時間 火～土曜日 午前9時～午後5時
※月曜日が祝日の場合は翌日休館

エンジェル
☎ 21-2425



住 所 上野忍町 2516-7 (森川病院内)
開館時間 火・木曜日を除く 正午～午後5時

島ヶ原子子育て支援センター
☎ 59-9060



住 所 島ヶ原 4696-9 (島ヶ原地区市民センター併設)
開館時間 月～金曜日：午前9時～午後5時

いがまち子育て支援センター
☎ 45-1015



住 所 愛田 513 (いがまち保健福祉センター内)
開館時間 月～金曜日：午前9時～午後5時

障がいのあるこどもの支援

手帳の交付

- 身体障害者手帳
- 療育手帳
- 精神障害者保健福祉手帳

手当や医療費

- 特別児童扶養手当
- 障害児福祉手当
- 自立支援医療制度 (育成医療) (精神通院医療)
- 福祉医療 (障がい者) 助成

障害福祉サービス

- 詳しくはお問い合わせください。



乳幼児相談

身体計測、発育・発達・食事などの育児に関する相談を受け付けています。
☎ 子育て支援室

予防接種

接種時期になったらなるべく早く医療機関で接種しましょう。
☎ 健康推進課

必ず受けてね

10カ月児健診

成長や発達の個人差が大きく、悩みも出てくる時期です。「母子保健のしおり」にある受診票を使って忘れず受診しましょう。無料で受診できます。
☎ 子育て支援課

必ず受けてね

4カ月児健診

首のすわりや、目で物を追うなど、初期の発達の節目にあたります。「母子保健のしおり」にある受診票を使って忘れず受診しましょう。無料で受診できます。
☎ 子育て支援課

離乳食教室

離乳食の作り方を、実際に調理しながら学べます。
☎ 子育て支援室

必ず受けてね

産婦健診

産後2週間と1カ月の2回無料で受診できます。
☎ 子育て支援課

必ず受けてね

こんにちは赤ちゃん訪問

保健師・助産師などが訪問し、赤ちゃんの身体計測や、育児相談、お母さんのからだや心の相談などを行います。
☎ 子育て支援課

伊賀流 **産後ケア事業** **県内唯一！無料実施！**

医療機関への宿泊・通所や訪問などで、産後の心身のケアや育児の相談・指導などを無料で受けることができます。(最大7日)
☎ 子育て支援課

出産



手当・助成金など

伊賀流 **不妊・不育治療費助**

保険診療の生殖補助医療と併用して実施された保険適用外の「先進医療」にかかった費用の一部と、不妊・不育治療費(自己負担)の一部を助成します。
☎ 子育て支援課

出産・子育て応援給付金

妊娠後・出産後の経済的支援として、妊婦一人あたり5万円、出生したこども一人あたり5万円を給付します。
☎ 子育て支援課

未熟児養育医療給付

出生時体重2000g以下または生活力が特に弱い未熟児のため医師が入院養育を必要と認めた場合、必要な医療費が給付されます。
☎ 子育て支援課

放課後児童クラブ

共働き家庭などの小学生の児童を対象に、遊びや生活の場を提供しています。

問 とも未来課

伊賀流 奨学金制度

市内の高校生・大学生などに返済不要の給付型奨学金を支給しています。

問 教育総務課



伊賀流 公立小・中学校の給食費を完全無償化しています

市では、保護者の経済的負担の軽減と食育の推進を目的として、令和5年4月から市内公立小中学校の給食費を無償化しました。無償化することにより家庭での生活を充実させてもらいたいという思いもこめられています。また、伊賀牛や芭蕉ねぎなど、伊賀の地場産物を多く取り入れた「いがスマイル給食」を一月に二回のペースで実施しています。

三重県内 29 市町の実施状況



令和6年度4月現在、給食費無償化を実施している… **9自治体** (伊賀市を含む。)

今後も無償化を続けていく… **5自治体** (伊賀市を含む。)

公立保育所の土曜日保育時間延長

あやま保育所、大山田保育園、さくら保育園では土曜日1日保育を実施しています。その他の公立保育所も利用時間を午後1時まで延長しました。

児童手当
中学校卒業までの児童を養育している人に支給されます。(令和6年10月から法改正に伴い、支給対象期間が高校生年代まで延長されます。)
問 とも未来課

保育所(園)・幼稚園認定こども園

一斉申し込み期間は、入所を希望する前年度の10月中旬からです。この期間を過ぎても随時申し込みができます。
問 保育幼稚園課

子ども医療費助成
0歳から中学3年生までの子どもが、病気やけがなどにより健康保険を使って医療機関で受診した場合、保険診療の自己負担分(2割または3割)を助成します。詳しくは、15ページをご覧ください。
問 保険年金課

手当・助成金など

伊賀流 伊賀市 さぼりとファイル

発達に特性のあるこどもの日常生活の様子や支援内容、成長を記録するためのものです。



問 障がい福祉課

伊賀流 保育料金を改定・減額

経済的負担を軽減するため、保護者の市民税所得割額5万7000円未満の階層の減額(最大5000円)をしました。

18歳



就学



5歳



1歳

伊賀流 未来 応援の術

～あなたの結婚・出産・子育てを応援します～



もっと詳しく知りたい人は「伊賀流未来応援の術」をチェック!



外国につながりをもつこどもの支援

伊賀流 進路ガイダンス

外国につながりをもつ小学校5・6年生、中学校1～3年生の児童生徒や保護者を対象に、日本の教育制度や高校受験についてのガイダンスを行っています。



就学援助助成

公立小・中学校の児童・生徒の学用品などの費用の一部を援助します。

問 学校教育課

ふれあい教室

学校生活や不登校に関する相談、家庭での子育てに関する相談に応じます。

問 伊賀市教育支援センター

必ず受けてね

就学前健診

翌年の4月に小学校に入学するこどもを対象に健康診断を10月から11月にかけて就学予定の各学校で行います。



問 学校教育課

必ず受けてね

3歳児健診

生活習慣の自立や対人関係が発達し、社会性が芽生える時期です。実施日の1カ月前頃に個別通知します。

問 こども家庭支援課



必ず受けてね

5歳児相談

集団遊びが楽しめるようになり社会生活を送るための力を養う大切な時期です。保育所などでの発達の様子を観察します。保育所(園)、幼稚園から個別通知します。

問 こども家庭支援課

必ず受けてね

1歳6カ月児健診

歩けるようになり、言葉の理解も少しずつ進んでくる時期です。赤ちゃんのときとはちがった悩みや心配が出てくる頃です。実施日の1カ月前頃に個別通知します。

問 こども家庭支援課

ライトアップイベント “お城のまわり”

とき 8月10日(土)・11日(日・祝)

ところ 上野公園内・周辺

竹灯り (午後6時30分～9時)

「伊勢志摩サミットおもてなし竹あかり」の制作を手掛けた竹灯りアーティスト川淵皓平さんと城之越遺跡の竹灯り幽玄祭を手掛けたBUNTOが、県下最大級の竹灯りと和傘灯りで伊賀上野城本丸広場を幻想的な空間に演出します。

ライトアップ (午後6時30分頃～9時)

○伊賀上野城 ○俳聖殿 ○芭蕉翁記念館
○伊賀流忍者博物館 ○旧上野市庁舎 ○旧崇広堂
○忍者市(上野市) 駅舎 ○忍者市(上野市) 駅前多目的広場
○上野西小学校体育館 ○上野高校明治校舎
○伊賀伝統伝承館(伊賀くみひも組匠の里)
※対象施設を回って抽選で伊賀ブランド品IGAMONOが当たるスタンプラリーも同時開催します。

ナイトミュージアム (夜間特別開館)

○伊賀上野城 ○芭蕉翁記念館
○伊賀伝統伝承館(伊賀くみひも組匠の里)
午後9時まで開館延長
※伊賀上野城の入館は午後8時まで
※入館料が必要な施設があります。

ナイトライブ

ライトアップされた俳聖殿を背景に特設ステージで繰り広げられる「ぶんとステージ2024@俳聖殿」
○DANCE FESTIVAL 2024
8月10日(土) 午後6時30分～8時45分
○GOSPEL SUMMER NIGHT LIVE
8月11日(日・祝) 午後7時～8時45分
詳しくは伊賀市文化都市協会ホームページをご覧ください。

伊賀マルシェ2024夏 (午後5時～9時)

忍者市(上野市)駅前多目的広場でナイトフードイベント開催！
美味しい食べ物や飲み物が集合！
情報は@まちづくり伊賀上野Instagramに順次アップします。

※駐車場(上野西小学校グラウンド・城北駐車場)には、限りがありますので公共交通機関をご利用ください。
※雨天時は決行し荒天時は中止します。最新情報は、市ホームページまたはInstagramをご確認ください。

市ホームページ

Instagram

問い合わせ

お城の周りライトアップイベント実施委員会事務局(中心市街地推進課内)
☎ 22-9825 FAX 22-9695 ✉ shigaichi@city.iga.lg.jp

子育ての手助けがほしい・預けたいとき

一時預かり(一時保育)

保護者の仕事や病気など緊急時に家庭での保育が困難な場合や、育児疲れなど心身の負担を軽減するため、一時的に子どもを保育所(園)で預かります。

問 保育幼稚園課

病児保育

子どもが病気や病気の回復期に保育所などでの集団生活が難しく、かつ保護者が仕事などで保育を行うことができない場合に、ゆめ子どもクリニック伊賀病児保育室(小田町258-2)でお預かりします。

問 子ども未来課

子育て短期支援(ショートステイ)事業

病気や疲労などで、育児が困難な保護者をサポートするため、市が委託契約した乳児院や児童養護施設で宿泊を伴って子どもを預かります。

問 子ども家庭支援課

子育て世帯訪問支援事業

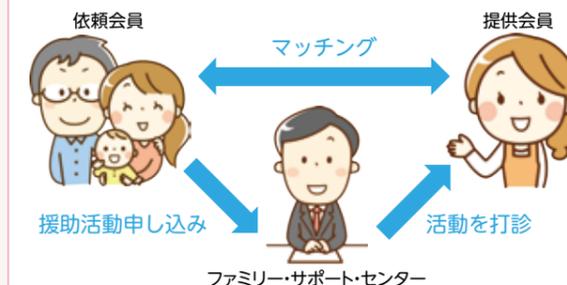
妊娠中から満18歳の児童がおり、家事や養育が困難な状況の家庭に対し、日常の家事支援を中心とした相談支援を行います。(9月から実施)

問 子ども家庭支援課

ファミリー・サポート・センター

☎ 26-7830

子育てのお手伝いができる会員が、おおむね3カ月から小学校6年生までの子どもをお預かりします。(会員登録制)



お預かりするのは、「子どものケアと援助」や「リスクマネジメント」などの24時間の養成講座を受講した提供会員です。



【依頼の例】

- ・買い物や受診などの外出時の預かり
 - ・保育施設や習い事への送迎
 - ・保護者の臨時的就労・求職活動時の預かり
- 問 子育て支援室

もっと応援！

子育て支援施策の今後の展開について

今回は、市で取り組んでいる代表的な子育て支援施策を紹介しました。このほかにも様々な子育て支援施策に取り組んでいますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。今後引き続き、ライフステージに合わせた切れ目ない支援策を行い、体系的に事業を展開していくため、市では、「伊賀市子ども計画」の策定を進めています。現在、取り組んでいる各施策を軸に、子育て世帯の支援をさらに充実させるとともに、継続的に事業を展開していきます。

【問い合わせ】

子ども未来課 ☎ 22-9677
子育て支援室 ☎ 22-9665
子ども家庭支援課
母子保健：☎ 41-1556
相談専用：☎ 22-9609
発達支援：☎ 22-9627
保育幼稚園課 ☎ 22-9655
障がい福祉課 ☎ 22-9656
保険年金課 ☎ 22-9660
教育総務課 ☎ 22-9644
学校教育課 ☎ 22-9648
健康推進課 ☎ 22-9653